

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

「リアルを追求」消防団員と共に学ぶ
“本格的な”避難所体験事業～消防団×避難所～

自治体名

徳島県

消防団名

1 事業の目的

県内小・中学生とその家族を対象とした、リアルな消防団体験や防災訓練を実施することにより、子どもたちからの防災意識の啓発や消防団の重要性・存在価値について学んでもらい、消防団員の確保や消防団の活性化を図り、地域防災力の向上につなげる。

2 事業内容

1. 事業の実施状況

ア 事業の実施主体 徳島県

イ 事業の連携主体 公益財団法人徳島県消防協会、
鳴門市消防団、鳴門市消防本部、阿南市消防団、阿南市消防本部、
株式会社あわわ

ウ 事業の実施期間 令和7年7月2日から令和8年2月27日

エ 事業の成果(概要)

・実施回数:2回(東部・鳴門市、南部・阿南市)

・参加対象者:小中学生とその家族

(1) 消防団員による座学

・消防団についての座学、ポンプ車(団車両)見学

(2) 消防団入団体験

・放水体験(水消火器等)、ロープワーク

(3) 仮設風呂設営訓練、(4)防災の専門家による座学

(5) 被災時を想定したリアルな体験

・保存食による食事体験、開設した避難所(体育館等)における宿泊体験

3 事業成果

・防災キャンプ(訓練)の実施・運営

[実施日・場所]

○ 令和7年10月25日・26日

YMCA阿南国際海洋センター(阿南市椿町那波江)

○ 令和7年12月13日・14日

tonaru SHIMADA(鳴門市瀬戸町中島田字北田36)

○ 応募人数および参加人数

100組284名(大人121人、小学生129人、中学生14人、
小学生未満2人、年齢不詳15人)

⇒阿南(19組49名)、鳴門(74組218名)、どちらでも可(7組17名)

⇒阿南参加者(14組、33人)、鳴門参加者(13組、33人)

● 制作物内容

・小・中学校および消防団事務局への参加募集チラシ(58,000部)

・仮設風呂設営確認訓練におけるマニュアルの作成

・仮設風呂設営確認訓練動画(3分)

・防災キャンプの動画(3分×2回分)・キャンプ総集編(3分・30秒)

・消防団総集編(3分・30秒)

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
訓練参加者	人数	60人	66人	・参加者住民内訳:大人33名、子ども33名(27家族) ・応募総数:100家族284人(後にキャンセルも含む)
訓練の実施	回数	2回	2回	
検証会の実施	回数	2回	2回	

5 その他参考情報

